

令和8年度管理者等高齢者虐待防止研修 実施要領

1 目的

- 不適切ケアや高齢者虐待の未然防止・早期発見・再発防止に向けて、虐待の発生要因、虐待を助長しない組織風土や教育・管理体制、組織としての対応についての基本的な考え方を理解する。
- 適切な事業運営により、職員等の育成や職場環境を良好に保つための具体的な取組を考え、リーダー・管理者等として必要な視点、役割を学ぶ。

2 対象者

広島県内で従事し、以下のすべてを満たす者

- (1) 広島県内の介護施設・事業所（下表参照）のリーダー・管理者等
- (2) 「5 注意事項」のすべてに同意する者

対象事業種別（介護予防サービス、地域密着型サービスを含む）	
施設・居住系	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、認知症対応型共同生活介護、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅
居宅系	居宅介護支援、訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、福祉用具貸与・特定福祉用具販売、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス） ※地域包括支援センターは対象外です。

3 開催日程・方法等

※注：【施設・居住系】、【居宅系】サービス種別開催日・内容が異なります。

	開催日程	開催方法	定員（先着順）
施設・居住系	令和8年12月3日（木） 13時00分～16時30分	オンライン （Zoom）	90名 ※各事業所1名
居宅系	令和8年12月11日（金） 13時00分～16時30分		90名 ※各事業所1名

4 講師・内容等（予定）

12:40	13:00	13:05	16:05	16:20	16:30
受付	開会	講義・ワーク・情報交換 （休憩を含む）	質疑 応答	まとめ	閉会

テーマ 「安心して働くことのできる職場のつくり方」

内 容： 虐待が発生しやすい背景、事業所・管理者が果たすべき役割、
多職種協働スキル、組織・チームで支える具体的な取組、
リーダー自身のセルフケアとアンガーマネジメント

講師：立正大学社会福祉学部社会福祉学科 教授

安心づくり・安全探しアプローチ研究会 共同代表 土屋 典子 氏

<講師プロフィール>

1995年より東京都内在宅福祉サービス提供組織において、ソーシャルワーカーとして勤務。2005年より地域包括支援センター・居宅介護支援・訪問介護事業、サービス統括課長。2008年より法政大学現代福祉学部助教。2010年より立正大学社会福祉学部専任講師、2015年より同大学同学部准教授、2018年より教授。2009年より安心づくり安全探しアプローチ研究会（AAA）メンバー。地域、施設における高齢者虐待予防のためのプログラム開発及び研修講師を務める。



5 注意事項

(1) 研修内容に反映するため、受講前アンケートに必ずご回答ください。

- (2) 事前に別紙「オンライン研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。インターネット環境による通信不良や、サポートされていない環境等からの接続により受講が不十分となる場合は、当センターは一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- (3) 研修の様子は、当センター主催研修での活用や記録、SNS 等での広報のため録画します。
- (4) 研修の開催数日前に、研修受講に必要な「研修招待メール」を申込時のメールアドレスに送信します。併せて、研修資料のダウンロード方法をお知らせします。
- (5) グループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器（パソコン推奨）を使用し、受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。
- (6) 当センターの許可なく第三者との「研修招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用する、録音・写真撮影・動画撮影・画面キャプチャーは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (7) 事前の接続トライアルは実施しません。 研修当日までに当センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和8年度管理者等高齢者虐待防止研修）に掲載の「Zoom ミーティング接続マニュアル」の確認をお願いします。

※Zoom のアプリインストール及びセルフテストについて（お願い）

- WEB ブラウザからの参加では機能制限により受講が不十分となる場合があるため、最新バージョンのアプリからご参加ください。
- 次の URL またはアプリの設定より、ご使用予定の端末等で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストを済ませてから研修当日はご参加ください。URL : <https://zoom.us/test>

よくあるご質問

Q-1 所属組織へ受講報告するため、受講証明書等はもらえますか？

A-1 本研修の受講証明書・修了証等の配付はございません。

受講後アンケートの回答時に自動配信されるメール（回答内容の控え）を受講証明としていただいて結構です。

Q-1 定員に達したため、申込ができませんでした。高齢者虐待防止措置未実施減算などのペナルティがありますか？必ず受けないといけない研修ですか？

A-2 本研修は広島県委託事業ですが、広島県が介護サービス事業所等に受講を義務づけているものではありません。令和6年度介護報酬改定における高齢者虐待防止に関する措置として定められている研修実施の位置づけについては、当センターでは判断いたしかねます。各保険者、所属組織へ確認してください。

▶ キャンセルの場合は、グループワークを実施する都合上、できるだけ早めに「11 問合先」までご連絡ください。

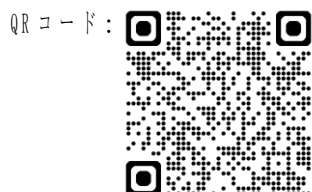
6 受講料 無料

7 申込期間 令和8年10月21日（水）9時00分～令和8年11月11日（水）23時59分

8 申込方法

当センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和8年度管理者等高齢者虐待防止研修）に掲載の「研修申込フォーム」から必要事項をご記入の上、次の(1)～(4)のことに注意してお申し込みください。

U R L : https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=210



- (1) サービス種別に申込フォームが異なります。また、各事業所1名の申込のため、同じ事業所からの複数申込は無効になりますのでご注意ください。

申込にあたり配慮すべき点があれば、研修申込フォーム「連絡事項」にご記入ください。

- (2) 研修申込フォームの送信後、申込受付等の通知のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (3) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス(Gmail/Yahoo!メール等)にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により迷惑メールフォルダ及び削除フォルダに振り分けられる可能性がありますので、ご注意ください。
- (4) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。「11 問合先」までご連絡ください。

9 受講決定

- (1) 同じ事業所名での複数申込が判明した場合は、当センターからご連絡いたします。

研修申込後に自動返信メールが届き、当センターからの連絡が特にない方は受講できます。

- (2) 研修申込フォームで定員に達した場合は、申込期限によらず締め切ります。

10 個人情報の取扱い

研修申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

11 問合先

広島県地域包括ケア推進センター（担当者：石川・藤原）

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目2-3 広島県医師会館4階

電 話：082-569-6493

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールでお問い合わせの場合、件名に「R8 管理者等高齢者虐待防止研修について」と記入してください。

オンライン研修受講の注意事項

令和8年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行うオンライン研修は、Zoom Meeting（以下「Zoom」という。）を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。
タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに適さない等の理由から使用を推奨しません。
(研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。)
- (2) 最新バージョンの Zoom アプリからの参加を推奨します。
次の URL で、Zoom アプリをダウンロード・インストールができます。ウェブブラウザや旧バージョンからの参加では、機能制限により受講が不十分となる場合がありますので、できるだけ最新バージョンの Zoom アプリから受講してください。
URL : <https://zoom.us/download>
- (3) Zoom アプリの更新情報
最新の更新情報は、[Zoom の公式サポートページ](#)から確認してください。最新バージョンに更新する方法は、推進センター主催研修「Zoom ミーティング接続マニュアル」に掲載しています。
- (4) Zoom アプリのシステム要件
最新のシステム要件は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows、macOS、Linux](#)」から確認してください。
- (5) 受信状況が良好な環境で受講してください。
インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom アプリの障害等により受講できない場合は、推進センターは一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) 通信料は受講者の負担になります。
- (7) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、予めご了承ください。
- (8) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、予めご了承ください。

講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、予めご了承ください。

- (1) 研修資料は、各自、ホームページ等各研修で案内する方法からダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。
- (2) Zoom のセルフテストについて（お願い）
Zoom は次の URL もしくは Zoom アプリの設定で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認を済ませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

- (3) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail : hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp